

令和2年度事業評価書

評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月分
施設名	鳥取市営鳥取駅高架下 第1自転車駐車場
	鳥取市営鳥取駅高架下 第2自転車駐車場
指定管理者名	公益社団法人鳥取市シルバー人材センター
指定管理期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
施設所管課名	都市整備部交通政策課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書類、現地確認	月次業務報告書及び現地で確認
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書類、現地確認	職員名簿(班編成表で確認)
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	書類、聞き取り	事業報告書で確認
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	苦情なし
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	月次業務報告書で確認
6 減免対象者は、適切に減免しているか	/	/		減免なし
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書類、聞き取り	施設周辺の清掃作業や、フロンターを設置するなど、明るいまちづくりへの取組が評価できる
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	書類	満足度調査結果から管理人の対応は概ね肯定的な評価を受けている
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	苦情があった場合、全体会議などで随時情報共有し、改善策を検討している
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書類、聞き取り	各種イベントや施設においてチラシを配布するなど利用促進に努めている。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類、現地確認	駐車場内及び周囲の清掃を毎日実施
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	聞き取り	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	/	/		該当しない
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書類	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書類、聞き取り	月次業務報告書、事業収支報告書で確認
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞き取り、現地確認	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書類	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	/	/		該当しない
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書類	月次業務報告書で確認
V. 施設運営に関する情報の公開				
22 HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	HP確認	
23 満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞き取り、現地確認	
24 市への報告体制が確立されているか	3	3	書類、聞き取り	

VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞取り、現地確認	管理人室に緊急体制マニュアル、連絡網を掲示している

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	経営状況は、受託事業に労働者派遣事業の実績を加えた実績額は対前年度比98.1%となっており、財政状況も良好です。
施設所管課	計画通り事業が実施されており、良好な経営状況です。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	提案(自主)事業全体(自転車有料修理サービス事業・レンタサイクル事業・自動販売機事業)の令和2年度の経常利益増加率は、対前年度比24.2%減、金額にして84千円の減少となりました。提案事業の内訳は、自転車有料修理サービス事業は、前年度60千円に対し、50千円と約10千円減少しました。レンタサイクル事業収入は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出控えもあり、前年度237千円に対し143千円と約95千円減少しました。自動販売機事業収入は、前年度49千円に対し70千円と約21千円増加しました。自転車の有料修理サービス事業については、修理台数が対前年度比5.1%減、台数にして9台減の168台となりました。提案事業の令和2年度の収支は、262千円となりました。鳥取市から無償譲与された放置自転車から再利用可能な部品を取り出し、安価な価格あるいは無償で利用者に提供をして修理するなど、利用者の気持ちになって修理に当たっております。また修理中のご不便を軽減するため、無料貸出しの代用自転車も充分に台数を確保し利便性を図っていることなどから、利用者から好評を得ております。
施設所管課	今後も引き続き、駐輪場の利用者増加につながる自主事業を検討・提案・実施していただければと思います。

4. 業務年間実施計画・実施状況・・・資料1(半期・年度評価時に作成)

5. 施設利用者数 ……資料2(年度評価時に作成)

6. 事業収支 ……資料2(年度評価時に作成)

7. 総括コメント

指定管理者	駐輪場本体の令和2年度の経常利益増加率は、対前年度比750.7%増、金額にして1460千円の増加となりました。単月の経常利益増加率で見ますと、10月は対前年度同月比171.2%増、金額にして461千円の増加、11月は対前年度同月比7.3%減、金額にして30千円の減少、12月は対前年度同月比36.2%増、金額にして79千円の増加、1月は対前年度同月比333.9%減、金額にして158千円の減少、2月は対前年度同月比18.9%減、金額にして107千円減少、3月は対前年度同月比13.8%増、金額にして28千円増加しております。駐輪場の令和2年度の利用料金収入内訳は、普通駐車(日置)は対前年度比22.4%減、金額にして510千円の減少、定期学生は対前年度比8.4%減、金額にして732千円の減少、定期一般は対前年度比12.7%減、金額にして320千円の減少となりました。駐輪場令和2年度の延利用台数は約314千台で対前年度比11.1%減、台数にして約39千台の減少となりました。駐輪場本体の令和2年度の収入は対前年度比11.6%減、金額にして1,562千円減少しております。支出は対前年度比0.8%減、金額にして102千円減少しました。令和2年度の収支としては-1,265千円の結果となりました。 駐輪場本体に提案事業を含めた駐輪場全体の令和2年度の経常利益増加率は、対前年度比285.4%減、1,543千円減少となりました。駐輪場本体の令和2年度の収支は、-1,265千円となりました。提案事業の令和2年度の収支は、262千円となりました。以上、駐輪場全体の令和2年度の収支は、-1,002千円となりました。引き続き更なる経費の節減、自転車放置の禁止啓蒙と駐輪場利用のPRなども含め、利用者の拡大に努めていきます。景観面では季節に応じて「プランターの設置」植替えを行いました。殺風景だった駐輪場入口付近が華やかになり喜ばれております。また、安全面では利用者同士の衝突事故が発生しないように、自転車に乗りながらの出入りがあった場合の口頭注意に加え、注意喚起用プラカードと併せて保安灯を設置するなど、安全面の向上に努めました。提案事業も利用者から好評を得ております。今後も利用者が利用しやすい駐輪場の運営に努めていきます。
施設所管課	収支、運営とも全体を通して求める管理は適切にされています。今後も人口減少に伴い、利用者の確保が課題となりますが、引き続き適正な管理をお願いするとともに、利用促進の取り組みをお願いしたいと思います。

確認方法	書類、聞取り、現地確認
------	-------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている